

素敵なコイン 2025年末特大号

V.I.P. Coins By Universal Coins



希少性(出現頻度)解説

★★★★★ : 1年に1回以下

★★★★ : 1年に2-3回

★★★ : 1年に5-10回

★★ : 1年に10-20回

★ : 1年に20-50回

☆ : 1年に51回以上

「戴冠式の正装の皇帝ナポレオン」
1805年頃作成 フランソワ・ジェラール

頭には勝利を意味する月桂冠、胸には自らが制定したレジオンドヌール勲章（日本語に訳すと「名誉軍団国家勲章」となり、その名の通り軍関係者に送られる事が大半であるが、過去に北野武、安藤忠雄等の文化人も受賞している）、右手にはダイヤモンドが装飾された戴冠式用の剣。そして左側には宝珠と「正義の手」と呼ばれる杖が置かれている。威風堂々とした表情と立ち姿が特徴的な18世紀フランスの巨匠ジェラールの最も有名な絵画の一つ。

皇帝たるナポレオンの権威を表した「威信铸造」金メダル

フランス 1807年A ナポレオン・ボナパルト 5フラン パターン金貨 SP61

【発行枚数】38枚 【サイズ】38.00mm/42.30g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】44,800,000円（税込）



ナポレオン・ボナパルト (Napoléon Bonaparte)

在位：1804年5月18日 - 1814年4月11日

生没：1769年8月15日 - 1821年5月5日（51歳没）

ナポレオン・ボナパルトは、世界史上屈指の戦略家にして軍人だった。

若くしてイタリア遠征で連戦連勝を收め、ヨーロッパの強国を次々と打ち破った。彼の戦術は「機動力と集中攻撃」に優れ、敵の弱点を見抜いて一点突破する。

1796年のリヴィオリの戦いでは数で劣るフランス軍を見事に勝利へ導き、1805年のアウステルリツの戦いではオーストリア・ロシアの連合軍を圧倒的な用兵で擊破した。大軍を自在に操り、兵士たちを鼓舞するカリスマ性も絶大で、彼の名を聞いただけで敵軍が動搖したと言われるほど。

軍事史における彼の作戦・戦術は今なお研究対象であり、「皇帝ナポレオン」はまさに天才的軍人として歴史に刻まれている。

解説

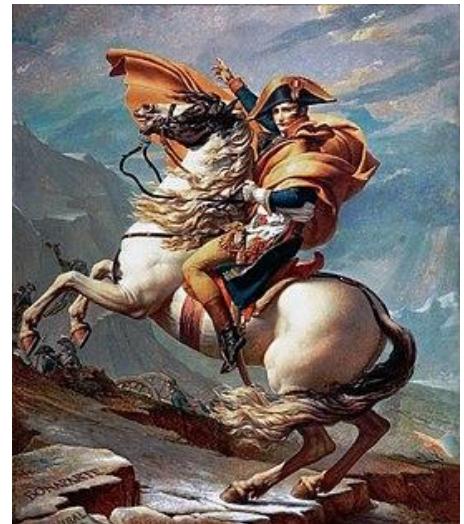
時は1807年、フランス第一帝政の最盛期にパリ造幣局で铸造された1枚。

通常は銀で発行された5フランを金で特別に铸造したもので、発行枚数はわずか38枚。

国家の威信と造幣技術の粋を示す記念的作品である事から「威信铸造」とも呼ばれる。

月桂冠を戴くナポレオン1世の肖像は、征服者としての威厳と知性を宿し、その存在感は200年を経た今も色褪せない。

高圧打刻による輝きと重厚な造形美は格別であり、希少性と芸術性、そしてナポレオンという歴史的英雄の人気が融合した本作は、資産の中核となるにふさわしい資産性の極めて高い一枚である。



ジャック＝ルイ・ダヴィッドによる「サン・ベルナール峠を越えるナポレオン」

1800年のアルプス越えを理想化して描いた作品。白馬に跨りマントを翻しながら前方を指し示す姿は、軍を率いる英雄的な指導者像を強調している。

岩には「BONAPARTE」と刻まれ、偉業を永遠に記す象徴的表現がなされている。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	SP		1										1
PCGS トータル枚数		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
NGC	PF												0
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鑑定会社2社の合計		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1



表面：ナポレオン1世の月桂冠を戴いた右向き肖像。周囲に「NAPOLEON EMPEREUR（ナポレオン皇帝）」の銘。

首元：彫刻師Pierre-Joseph Tiolier（ナポレオン期の公式彫刻師）。

裏面：中央に額面「5 FRANCS」その周囲を月桂冠が囲み、上部に「LOI（法）」、下部に「REPUBLIQUE FRANÇAISE（フランス共和国）」の銘。下部エクスルゴに「1807 A」。
(A=パリ造幣局鋳造の意)

さらに工房長を示す「鶏」マークが入る。

縁（エッジ）DIEU PROTÈGE LA FRANCE（神よ、フランスを守り給え）

[Numismatica Genevensis SA > Auction 12](#)

Lot number: 685

Price realized: 190,000 CHF (Approx. 192,386 USD / 173,609 EUR / 148,368 GBP)

Auction date: 18 November 2019

[Save this lot](#)

[Jump to this lot in the auction](#)

[Show similar lots](#)

Lot description:

France

Epoque contemporaine

Premier Empire, 1804-1814.

5 Francs 1807 A, Paris. ÉPREUVE en OR. Tête laurée à droite / Valeur dans une couronne de laurier. Marque du directeur d'atelier, date et marque d'atelier, à l'exergue. Tranche inscrite en creux. 42,41g. Gad. 583; Mazard 566a (R6).

Une des monnaies les plus importantes de la période napoléonienne. Frappe de présentation extrêmement rare. Superbe exemplaire.



過去落札実績（落札価格×落札手数料20%×輸入消費税10%込）

2019.11 スイス@CHF190,000/47,752,846円

（未鑑定、オークション会社の評価は「Superbe exemplaire=素晴らしい状態」）

戦火の中铸造された平和を願った金貨

ドイツ 1640年 バイエルン選帝侯マキシミリアン1世 5ダカット金貨 Date Devided MS64

【発行枚数】不明 【サイズ】38.00mm/17.35g 【希少性】★★★★★

【入荷時期】2026年1月

【入荷前のお支払いご案内価格】15,930,000円（税込）

【入荷後のお支払いご案内価格】17,130,000円（税込）



バイエルン選帝侯マキシミリアン1世 (Maximilian I, Elector of Bavaria)

在位：1597年12月23日 - 1651年9月27日

生没：1573年4月17日 - 1651年9月27日（78歳没）

現在のドイツ・バイエルン州からオーストリアにかけて存在したバイエルン公国（せんていこう、皇帝の選挙権を持つ権力者）。

イエズス会の教育を受け、バイエルン公即位後には財政再建と常備軍の確立、また身分制議会の統制やミュンヘンの宮殿拡張に力を注いだ。

美術品収集家としても知られ、現在でもドイツにその名を残す貴族「ヴィッテルスバッハ家」に繁栄をもたらした。

Buyer's comment

人類史上最悪の宗教戦争と言われる三十年戦争の最中に発行された1枚。

表面には選帝侯マクシミリアン1世、裏面には要塞化されたミュンヘンの街並みと聖母マリアの守護が描かれる。

裏面の文字詩篇127章1節「主が町を守らなければ、守る者の見張りはむなしい」というのは「神のご加護無しに平和は成り立たない」という意味であり、まさに戦乱の時代を象徴する祈りと誇りが刻まれている。

スウェーデン軍の侵攻を受けた後に復興したミュンヘンを記念する都市防衛コインであり、歴史的・宗教的意義が極めて大きい。

Date Devided（次項にて説明）は約5年に1枚程度しか市場出現をしない為、非常に希少性の高い1枚。ユニバーサルコインとしても2枚目の入荷となる。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	40	45	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS					1				2	5	5							13
	MS+											1							1
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	1	0	0	0	2	5	5	0	0	0	0	0	0	14
NGC	ABOVE					3	6		3	7	11	9	2			3	5		49
	DIVIDED						3		2	7	6	4	1	1			3		27
NGC トータル枚数		0	0	0	0	3	9	0	5	14	17	13	3	1	0	3	8	0	76
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	4	9	0	5	16	22	18	3	1	0	3	8	0	90

UNIVERSAL COIN



マキシミリアン1世の全身像
文武両道であったマキシミリアン1世が大胆に描かれている。

表面：甲冑を装備したマキシミリアン1世の全身像

右手に指揮杖、左手は十字架付きの宝珠（神から与えられた統治権の象徴）

MAXIMIL: COM: PAL: RH: VT: BA: DVX: S: R: I: ARCHIDAP: ET. ELECT
(ライン宮中伯兼バイエルン公、神聖ローマ帝国大侍従長、選帝侯マキシミリアン)



「ケルビムのいる聖母子」
andalrea・マンテニヤ (1460年頃)

イエスを抱く聖母マリアと背景に智天使（ちてんし、9段階ある天使の中で2番目の存在）ケルビム。

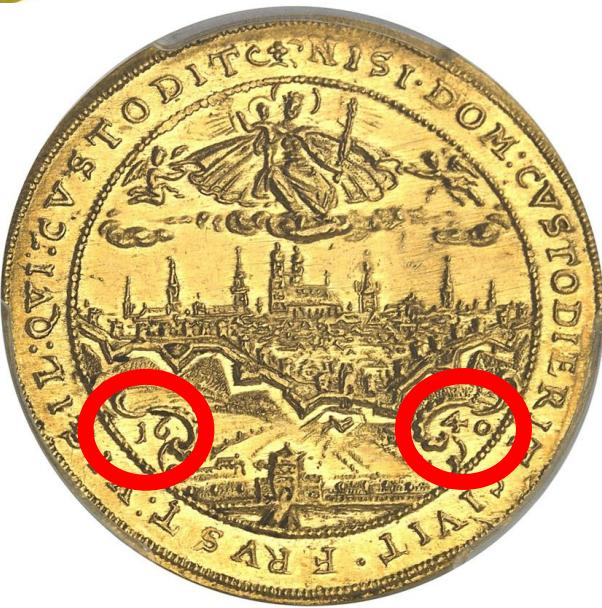
ケルビムは子供の顔に羽が生えた天使であり、エデンの園の門番として神に置かれた。

平和のモチーフとして人々に愛された事から、三十年戦争の舞台となり破壊されたミュンヘンの復興の象徴としてコインに描かれている。

裏面：マキシミリアン1世が統治したバイエルン公国の都市景観、上空に聖母マリアと左右に智天使ケルビム

NISI DOMINUS CUSTODIERIT CIVITATEM FRUSTRÀ VIGILAT QUI CUSTODIT EAM

(主が町を守らなければ、見張り人が守ってもむなしい) 人間の努力や軍備だけでは不十分で、神の加護こそが都市と民を守るという強い宗教的メッセージ



左：発行年号「1640」が左右に分かれているDevided
発行枚数が少なく、市場でレアバリエーションとして高く評価される。

右：発行年号「1640」が12時位置にあるAbove
こちらが標準的で、市場に現れるのもこの形式が多い。

LOT #34095 | [Jump to Lot](#) [GO](#)

SOLD ON DEC 9, 2023 FOR: \$96,000.00

German States: Bavaria. Maximilian I gold 5 Ducat 1640 MS64 NGC,...



Sold on Dec 9, 2023 for:

\$96,000.00

includes Buyer's Premium (BP) [?](#)

Bid Source: HA.com/Live bidder

Get one of these:

[View Recent Offers on Sold Items in this category](#)

Share this lot



Claim Item:

[Sign-in](#)

[Stop Tracking ✓](#)

[Printable Auction Results](#)



Imaged by Heritage Auctions, HA.com



Imaged by Heritage Auctions, HA.com

オークション過去実績

2023.12 アメリカ@US\$80,000/15,540,000円 (Date Devided MS64)

UNIVERSAL COIN

海神ネプチューンが見守る経済都市の記念金貨

ドイツ 1713年 ハンブルク銀行発行 10ダカット金貨 (バンクポルトガレッサー) MS61
 【発行枚数】不明 【サイズ】53.00mm/34.79g 【希少性】★★★★★
 【ご案内価格】12,800,000円 (税込)



表面：背景にはハンブルク都市景観。海神ネプチューンがエルベ川の源を象徴する壺に寄りかかり、 トライデント（三叉槍）を手に港湾都市ハンブルクを見守る。

SCHLAEFSTU IN RUH AUF MOS UND SAND SO BLÜHET HAMBURGS FREUDE N STAND
 (平穏と静寂のうちにこそ、ハンブルクの繁栄と喜びは花開く)

裏面：時の神クロノスが商業の神ヘルメスの手を取り導く姿が描かれ、背後には帆船と積荷の山。
 DEN SELBST DIE ZEIT FÜHRT BEY DER HAND DER IRRET NICHT ZUR SEE UND LAND
 (時がその手を導く者は、海でも陸でも道を誤らない)

バンクポルトガレッサー (Bank Portugalöser)

バンクポルトガレッサーは、ハンブルク銀行が自らの信用と商業的威信を示すために発行した大判金貨であり、17~18世紀の北ドイツ経済を象徴する存在。

実用通貨ではなく、商人や国家元首への贈答・外交記念として造られた為現存数は極めて少ない。

重厚なデザインと寓意的な銘文、高純度の金が織りなす造形美は、ヨーロッパ貨幣史の最高峰に位置する。

近年はオークション等で評価が急上昇し、ヨーロッパ金貨の頂点銘柄として世界市場で強い人気を誇る。

Buyer's comment

ドイツ金貨史の頂点に君臨する超弩級プレミアムコインとして世界的に知られる1枚。圧倒的な大型サイズ、画面いっぱいに刻まれた港湾風景と寓意図像は、当時のハンブルクが誇った経済力と芸術水準の高さを象徴する。

本種は元々数が極端に少なく、現存はごく僅か。さらにNGCによる鑑定品は当該コインを含め2枚と、国際市場でも登場自体が事件といえるレベルの希少性を誇る。

ヨーロッパ大型金貨の中でもコレクター人気は最上位クラスで、長期的にも下値が固いキングクラスの資産性を持つ。

過去の市場出現は2013年、2019年の2回のみ。

歴史・芸術・希少性すべてを兼ね備えた究極のハンブルク金貨である。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63★	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	SP																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	PF								1		1						2
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2

Auction date: 31 January 2013

Lot number: 378

[Save this lot](#)

Price realized: 34,000 EUR (Approx. 46,152 USD / 29,108 GBP / 42,017 CHF)

[Jump to this lot in the auction](#)

Lot description:

[Show lots with similar descriptions](#)

DEUTSCHE MÜNZEN UND MEDAILLEN

HAMBURG

STADT

Bankportugalöser zu 10 Dukaten o. J. (1713), unsigniert. * SCHLÆFSTU IN RUH AUF MOS UND SAND SO BLÜHET HAMBURGS FREUDENSTAND Neptun mit Dreizack in der Rechten lagert nach l., den linken Arm auf eine Quellurne mit der Bezeichnung ALBIO (= Elbe) gelegt, im Hintergrund Stadtansicht// DEN SELBST DIE ZEIT FÜHRT BEY DER HAND DER IRRET NICHT ZUR SEE UND LAND Die personifizierte, geflügelte Zeit mit Sense in der Linken steht nach l. und hält den über ihr schwebenden Merkur an der Hand, umher Fässer und Warenballen, im Hintergrund Segelschiff auf See, unten die Initialen PG (Peter Greve, ältester Bankbürger). 50,50 mm; 34,78 g. Gaed. 1727; Slg. Vogel (Auktion Künker 221), Nr. 8742.



オークション過去実績

2013.1 ドイツ@EUR34,000/8,120,000円 (未鑑定)

Auction date: 31 January 2019

Lot number: 235

[Save this lot](#)

Price realized: 36,000 EUR (Approx. 41,096 USD / 31,253 GBP / 40,886 CHF)

[Jump to this lot in the auction](#)

Lot description:

[Show lots with similar descriptions](#)

HAMBURGER PORTUGALÖSER UND GOLDMEDAILLEN DES 17. BIS 20.

JAHRHUNDERTS. Bankportugalöser zu 10 Dukaten o. J. (1713), unsigniert. + SCHLÆFSTU IN RUH AUF MOS UND SAND SO BLÜHET HAMBURGS FREUDENSTAND Neptun mit Dreizack in der Rechten lagert nach l., den linken Arm auf eine Quellurne mit der Bezeichnung ALBIO (= Elbe) gelegt, im Hintergrund Stadtansicht, im Abschnitt ALBIS FLUVIUS// DEN SELBST DIE ZEIT FÜHRT BEY DER HAND DER IRRET NICHT ZUR SEE UND LAND Die personifizierte, geflügelte Zeit mit Sense in der Linken steht nach l. und hält den über ihr schwebenden Merkur an der Hand, umher Fässer und Warenballen, im Hintergrund Segelschiff auf See, unten die Initialen PG (Peter Greve, ältester Bankbürger). 51,27 mm; 34,81 g. Gaed. 1727; Geschichte in Gold 127; Slg. Vogel (Auktion Künker 221) 8742.



GOLD. RR Vorzüglich

オークション過去実績

2019.1 ドイツ@EUR36,000/8,600,000円 (未鑑定)



海神ネプチューン (Neptune)

ローマ神話における海の支配者であり、ギリシャ神話のポセイドンに相当する神。三叉槍（トライデント）を手に荒れ狂う海を支配し、船乗りや商人から絶対的な崇敬を集めた。

特に海運国家や港湾都市においては、航海の安全・富の流入・交易の繁栄をもたらす守護神として位置づけられた。

ハンブルクのように海上交易で巨大な富を築いた都市にとって、ネプチューンは単なる神ではなく「繁栄の保証人」とも言える存在である。

彼の象徴が描かれるコインは、航路を制し富を呼び込んだ都市の誇りを示す、一種の国家的アイデンティティとなっている。

善と誠実が抱き合う、平和の祈念金貨

ドイツ 1679年 ハンブルク都市景観 ピンネベルク協定制定記念 10ダカット金貨（ポルトガレッサー） 裸（MS相当）※グレードを保障するものではありません*

【発行枚数】不明 【サイズ】53.00mm/34.62g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】21,800,000円（税込）

1938年11月22日開催 Münzhandlung Auction (バーゼル) にて落札



表面：エルベ川を臨むハンブルクの壮麗な都市景観。上空から天使が二本の豊穣の角を傾け、果実と花々を降らせる。

DEINE GUTE HERR SEY ÜBER UNS WIE WIR AUFF DICH HOFFEN

(主よ、我らがあなたに望みを託すように、あなたの慈しみを我らの上に)

裏面：抱擁する擬人化された善と誠実、足元には擬人化された嫉妬という寓話的構図。

WO GÜT VND TREU SICH KUSSEN LIGSTV O NEID ZVN FÜSSEN

(善と誠実が抱き合うところ、そこでは嫉妬が足元に伏す)

Buyer's comment

ハンブルクにおけるポルトガレッサーの歴史は、単なる貨幣を超えた都市の象徴である。

本作1679年ピンネベルク協定制定記念は、宗教的寓意と美術的完成度が最も高いと評され、ドイツ金貨芸術の最高峰に位置づけられる。

デンマークとの長い抗争を終結させた講和を記念し、ハンブルクが独立と繁栄を取り戻した象徴として制作された1枚で、平和と信仰の両面を讃える意図が明確に読み取れる。

この金貨が持つ魅力はまず、その比類なき造形美にある。

表面には港町ハンブルク都市景観が緻密に刻まれ、尖塔群と帆船が織りなす風景の上空から天使が果実と花を降らせる。

金属とは思えぬ柔らかな光と線の調和は、17世紀バロック期の彫金技術の頂である。

裏面では「善」と「誠実」の寓意像が抱擁し、足元に「嫉妬」が打ち伏せられる。

この構図は、戦争と不和を乗り越えた人類の理想を視覚化した宗教的メッセージとして深い感動を与える。

同時に、本作は貨幣史の中でも極めて稀少な存在である。

34.62gの大判で、発行はごく僅か。現在確認されている個体は数点に過ぎず、完全な状態で残るものは世界的にも希少だ。

名工ヨハン・レーテケ父子の工房による制作とされ、細部の線刻や空間表現には特有の繊細な手仕事が感じられる。宗教的象徴を芸術として昇華させた技法は、当時のハンブルクが持つ文化水準と造幣能力の高さを如実に物語っている。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MS									1							1
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1



現物の動画はこちら

LOT #33135 | [Jump to Lot](#) [GO](#)

SOLD ON AUG 15, 2024 FOR: \$102,000.00

German States: Hamburg. Free City gold Portugalöser of 10 Ducats ND (1679) MS63 NGC,...

Your bid of \$80,000 (\$96,000.00 w/Buyer's Premium (BP)) on this lot was outbid.

Sold on Aug 15, 2024 for: **\$102,000.00**
includes Buyer's Premium (BP)

Bid Source: Internet bidder
Get one of these:

[View Recent Offers on Sold Items in this category](#)

Share this lot

Claim Item: [Register Your Ownership \(Beta\)](#)
If you purchased this exact item (not merely an identical one)



Imaged by Heritage Auctions, HA.com

Imaged by Heritage Auctions, HA.com

オークション過去実績

2024.8 アメリカ@\$102,000/17,540,000円 (MS63)

鑑定文化のアメリカで行われたオークションにて約17,000,000円で落札されている当該コイン。

ドイツを中心としたヨーロッパアンティークコインは「未鑑定」でこそ価値が付くという事がお分かりいただける結果である。

神が見守り商人が築く、黄金都市ハンブルクの真髓

ドイツ 1728年 ハンブルク銀行発行 5ダカット金貨 (1/2バンクポルトガレッサー) MS62



【発行枚数】不明 【サイズ】45.00mm/17.33g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】6,200,000円（税込）

* 1938年11月9日開催 Hans Meuss Auction (ハンブルク) にて落札*



表面：商業の神マーキュリーと海神ネプチーンが天秤と算盤を前に立ち、経済秩序と海上交易の調和を象徴する。下部にはハンブルク市の紋章

DENNOCH AUS MANDER FREIHEIT GEHT DIE GUTE ZUCHT UND ORDNUNG ABEN
(自由の中に秩序あり)

裏面：二つの祭壇が並び、左には「神の愛」を象徴する光輝く心臓とエホバの聖名を戴く三角形。右の祭壇には富の神マモンの名を刻む心臓が置かれ、その上には枯れかけた月桂冠。

天上の雲からそれぞれ神の手が現れ、冠と月桂を掲げる対比構図は、

「信仰の富は永遠、世俗の富は朽ちる」という宗教的寓意を明確に示す。左右には豊穣の穂と茨が彫られ、善悪・靈肉の対立を象徴している。

OHNE GOTT NICH HABEN GOLD SO NIMMER UT DIE STET REICH ZU WERDEN
(信仰を失えば、都市は金を積んでも豊かにはならない)

Buyer's comment

ハンブルクのバンクポルトガレッサーは、商業国家の信用を象徴する大判金貨として知られるが、本作はその中でも思想的完成度の高い一枚。

啓蒙思想の台頭期に、自由と規律、信仰と経済という普遍的テーマを寓意彫刻で表現した点で、貨幣芸術を超えた哲学的作品といえる。

17.33gの金面に極限の精密さで刻まれた構図はまさに神業。鑑定枚数は当該のMS62とMS62★の2枚だけであり、希少性がズバ抜けて高い。

宗教と理性、倫理と経済の両立を黄金に封じた、18世紀北ドイツの精神を象徴する傑作である。

当バンクポルトガレッサーの銘文について 「信仰を失えば、都市は金を積んでも豊かにはならない」

この銘文は、ハンブルクが富と信仰の狭間で見出した哲学を象徴する。

当時ハンブルクはドイツ最大の商業都市として莫大な富を誇っていたが、同時に商業主義の中で道徳の衰退が懸念されていた。

その状況に対し、この金貨は明確な教訓を刻む。裏面の図像では、左の祭壇に輝く心臓（神の愛）、右の祭壇に「MAMMON（富の神）」と刻まれた心臓が置かれている。

上空からは二つの手がそれぞれ冠と月桂冠を差し伸べ、前者は永遠の栄誉、後者は枯れゆく世俗の栄光を示す。

その下には穂と茨が対をなし、信仰がもたらす豊穣と欲望が生む苦難という二面性を象徴している。

即ちこの銘文は、「商業と富を追い求める中でも、神への敬虔と倫理を忘れてはならない」というハンブルク共和国の精神を金の上に刻んだもの。

単なる宗教文言ではなく、都市が自らの繁栄の根源を問い合わせ直した黄金の警告といえる。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	62★	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS																	0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MS							1	1									2
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

教会の落雷事故から復興を願った記念金貨

ドイツ 1750年 聖ミヒヤエル協会 落雷火災事件 5ダカット金貨 (1/2パンクポルトガレッサー)
 MS62 【発行枚数】不明 【サイズ】39.06mm/17.31g 【希少性】★★★★★
 【ご案内価格】7,980,000円（税込）



表面：1750年3月10日、落雷により炎上した聖ミヒヤエル教会（ミヒエル）の惨事を描く。
 天より稻妻が塔を貫き、教会は炎に包まれるが、雲間から天使が舞い降り、神の光が差し込む。

IM UNGLÜCKE GNADENBLICKE (不幸の中にも、恩寵の眼差しを)

災厄の中でも信仰を失わぬ精神を象徴する銘文。

ハンブルク市民が恐怖と絶望の中に見出した神の慈悲を金の表面に刻んだ構図である。下部には発行年
 「17」「50」と刻まれ、現地史料によればこの金貨は再建基金の象徴として配布されたと考えられてい
 る。

裏面：天使の姿をした少年が、折れた枝を新しい幹に接ぎ木する寓意的場面。背景にはハンブルク都市景
 観。 ER VERLETZET UND ERSETZET

（神は傷つけ、また癒す：ヨブ記5章より） 破壊と再生を司る神の摂理を説いた銘文である



聖ミヒヤエル教会の入り口に建立された大天使の銅像

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MS								1								1
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

Buyer's comment

雷が原因と言われる1750年の聖ミヒヤエル教会火災はハンブルク史における最大の悲劇の一つであったが、同時にこの都市の信仰と再生の象徴となった。この1/2ポルトガレッサーはその出来事を金に封じた宗教的記念金貨である。

炎と天使、接ぎ木と再生という対照的なモチーフは、神の試練と慈悲を寓意的に描く。
 重量17.31g、直径39mmの堂々たる造形は、18世紀ハンブルク造幣芸術の到達点といえる。
 現存数は極めて少なく、MS62の保存状態は世界でもこの1枚のみ。

災厄を越えて再建へ歩んだ市民の信仰と誇りを永遠に伝える黄金の証言である。

ハンブルクの海の平和を願った記念金貨

ドイツ 1803年 ハンブルク海上保険組合発足記念 10ダカット金貨 (バンクポルトガレッサー)

MS60 【発行枚数】不明 【サイズ】53.00mm/33.87g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】8,780,000円（税込）



表面：大型帆船が穏やかな海を進み、背景には灯台が堂々と立つ。

SICHER AUCH IN GEFahren (危険の中であってもなお安全)

MUTH MIT VORSICHT (勇気と慎重)

これらは保険制度の理念を表現する。この金貨は1793年に設立されたハンブルク保険組合の1803年再編を記念して発行されたものであり、海上貿易の安全と商人たちの信頼を讃える物。

裏面：葦と鳶の花輪で囲まれた銘文

HAMBURGSCH E ASSECURANZ SOCIETÄT ERRICHTET 1793 DEM VORBILDE TREU ERNEUERT 1803 (ハンブルク保険組合、1793年創立、模範に忠実に1803年再建)

Buyer's comment

当ポルトガレッサーは、商業都市ハンブルクが海上保険制度の確立を祝して発行した大判金貨であり、同市の金融史・航海史を代表する記念作。

デザインはベルリン造幣局の名工ダニエル・フリー ドリヒ・ロースと推測される。商業組合による自治と信頼の証として位置づけられ、ハンブルク黄金貨の中でも特に人気が高い。

中世ハンブルクはエルベ川の河口に開かれた自由都市として、北海交易の中心に栄えた。ハンザ同盟の主要都市としてヨーロッパ各地に商館を構え、穀物・毛織物・ワイン・金属を積んだ商船が絶えず往来した。

しかし豊かな航路は同時に略奪の標的でもあり、デンマーク沖やバルト海沿岸には海賊が存在していた。

海賊は当初、戦時の私掠免許を持つ半合法の海の傭兵だった。

やがて商船を襲い、北海一帯に恐れられる存在となつた。海賊だけでなく、嵐や座礁、疫病、火災など航海には常に危険が伴つた。

莫大な積荷を一隻に託す商人にとって、損失は破滅に等しい。こうした不安の中で誕生したのが、リスクを分担する仕組み=すなわち海上保険である。

ハンブルクの商人たちは仲間同士で損害を補償し合う協定を結び、これが後に組織的な保険組合へと発展した。1793年に設立されたハンブルク保険組合は、その流れを制度化した世界でも最古級の海上保険会社の一つである。

組合は商人たちの信頼を象徴する存在であり、1803年には再編を記念して10ダカット金貨を発行した。ハンブルクの商人にとって、富とは単なる金ではなく信頼であった。海賊の脅威と自然の猛威に抗し、理性と共同体の力で安全を築こうとした精神が、この金貨に凝縮されている。勇気と慎重、自由と秩序。それこそが海に生きた都市ハンブルクの黄金の信条であったと言えよう。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MS																1
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

UNIVERSAL COIN

自由ハンザ都市ハンブルク (Freie und Hansestadt Hamburg)

北にデンマーク、西にオランダを望むドイツ北部の都市。人口は約184万人で、ベルリンに次ぐ国内第2位の規模を誇り、金融・物流・メディア産業が集積するドイツ経済の心臓部として知られる。

ハンブルクの始まりは6世紀頃、エルベ川とアルスター川が交わる湿地帯にザクセン族が築いた小さな交易拠点であった。しかしその地の利は圧倒的で、河川を通じて北海と内陸諸都市を結ぶ物流網が急速に発展する。
1300年代、「ダイヒ通り」と呼ばれる商業軸が形成され、港湾交易を基盤とするハンブルクは、単なる地方都市から国際商業都市へと飛躍した。

15世紀以降はハンザ同盟の中核都市として繁栄を極め、スペイン・ポルトガル帝国、さらには神聖ローマ帝国と対立関係にあつたイギリスとも独自外交を展開し、国家の力関係を超越した経済による外交を実現した数少ない都市となる。
こうした独立性は、都市名に冠された「自由 (Freie)」の語が象徴している。

人類史上最悪とも言われる三十年戦争（1618-48）では、ドイツ全土で人口の20%が失われる壊滅的被害が出た中、ハンブルクは都市全体を囲む巨大な防壁と潤沢な財政力により難を逃れ、戦後の経済再建でも優位を保ち続けた。

18世紀に入ると「北欧の醸造所」と称され、ビール、コーヒー、タバコといった嗜好品産業が隆盛を迎える。特に世界各国から輸入されたコーヒーは富裕商人の社交文化を生み出し、「コーヒーハウス」は金融情報の取引所として進化、後の銀行制度や海上保険の発展を支える知的インフラとなつた。この国際都市としての成熟こそが、巨大金貨ポルトガレッサーや海上保険を記念したパンクポルトガレッサーを生み出す土壤となったのである。

ハンブルクの金貨とは単なる貨幣ではなく、海運帝国として築き上げた富と独立精神を象徴する“黄金の歴史書”なのだ。

*ハンザ（ドイツ語で「仲間、同盟」）都市とは、中世ヨーロッパで設立された商人同盟「ハンザ同盟」に属した自立型の交易都市群で、リュベックやハンブルク、ブリュッセルなど約200都市が参加した。
海上・河川貿易を通じて莫大な富を築き、金融や文化の発展にも寄与した経済圏の中心拠点である。



ハンブルクの紋章
左記解説通り三十年戦争の間に紋章にも描かれている大きな壁により被害は最小限であった。



中世から国内外の商人で賑わったハンブルク。
ザンクトパウリ地区にあるレーバーバーン通りは「最も罪深い1マイル」と呼ばれ、ストリップ劇場や売春宿などが立ち並んだ。第二次世界大戦では「ドイツ文化と家庭を破壊する街」として弾圧されたが、終戦後に活気を取り戻す。
デビュー前のビートルズやブラックサバスがライブを行ったパブも健在している。



ドイツ 1736年 ハンブルク海軍提督府 10ダカット金貨
2023年 5,850,000円で販売



ドイツ 1689年 ハンブルク都市景観 10ダカット金貨
2025年 40,500,000円で販売

Buyer's column 「ハンブルクと船のコイン」

ハンブルクの金貨に頻繁に登場する船の意匠は、単なる装飾ではなく、この都市の歴史そのものを象徴する動く紋章である。

エルベ川を通じ北海へと繋がる地の利を得たハンブルクは、中世より海上交易によって莫大な富を築き、ヨーロッパ経済の要衝として発展してきた。

海軍提督府10ダカット金貨に描かれた荒波を進む帆船は、港湾都市としての誇りと、商船隊を守る独自の海軍力を示す。

一方、都市景観を描いた10ダカット金貨の港風景は、金融都市としての顔を映し出し、帆船が絶えず富と情報を運んだことを物語る。

両コインに共通する船の図像は「海こそがハンブルクの生命線である」という歴史的真理を視覚化したものだ。

ハンブルクは船なくして存在せず、コインはその物語を黄金に封じ込めた証言者と言えるのである。

ハンブルクの海の平和を願った記念金貨

ドイツ 1730年 メミンゲン都市景観/アウクスブルク信頼告白 200周年記念 ダカット金貨
 MS62PL 【発行枚数】不明 【サイズ】21.00mm/3.47g 【希少性】★★★★★
 【ご案内価格】1,980,000円（税込）



スラブ画像は準備中です

表面：空を舞う鷲、その下に要塞都市メミンゲン都市景観。

DOMINE HUMILIA RESPICE (主よ、卑しき者を顧みたまえ)

宗教戦争を越えて神の慈悲を求める祈りの言葉。1730年はルター派信仰の基本文書「アウクスブルク信頼告白」の提出から200周年にあたり、メミンゲンはその精神を称えるためこの金メダルを鋳造した。

裏面：女性が角笛を掲げ、祭壇の上に置かれた燃え盛る聖書と石板 (VD : Verbum Dei = 神の言葉) に寄り添う。

IN OMNEM TERRAM EXIVIT SONUS EIUS (その声は全地に響いた：詩編 19編より)

神の言葉が世界中に伝わることを意味する。

女性は信仰の擬人像であり、神の啓示を告げる預言者の姿として描かれている。



メミンゲンはドイツ南部バイエルン州の商業都市で、中世には神聖ローマ帝国直属の帝国自由都市として自治と繁栄を誇った。

交易路の要衝として経済力を蓄え、宗教改革期には独自の信仰精神を確立し、都市アイデンティティを強固にした。

その象徴が市章に見られる帝国鷲と赤十字であり、都市の自由と神意を示す。

さらに18世紀には都市の出来事や信仰を称える記念金貨を鋳造し、都市景観・寓意像・ラテン語銘文を巧みに組み合わせることで、政治的地位と宗教的使命を黄金に刻んだ。これらの金貨は、メミンゲンが自らの存在価値を帝国に示す媒体として機能した貴重な歴史資料である。

鑑定枚数表

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MSPL																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MSPL																2
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

Buyer's comment

1730年、帝国自由都市メミンゲンが祝賀すべき出来事を神意と都市の威信を重ねて記録した一枚。

正面の都市景観は細密表現が際立ち、神聖ローマ帝国都市の繁栄を象徴する。

一方裏面では寓意像と炎の祭壇という古典的モチーフにより、平和回復・誓約・恩寵といった宗教的かつ政治的メッセージを強く印象づけている。

歴史的背景や都市独自の象徴体系が明確に残る記念金貨は意外に少なく、本作は都市コインの記念用途が最も成熟した時期の作品群の中でも、デザイン意図が極めて純度高く結晶化した例といえる。

神意の光が都市を照らす、帝国繁栄の都市景観

ドイツ 1745-1765年 フランツ1世 レーゲンスブルク都市景観 ダカット金貨 MS62

【発行枚数】不明 【サイズ】21.00mm/3.47g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】3,980,000円（税込）

* 1931年9月18日開催 Robert Ball Auction (ベルリン) にて落札*



表面：フランツ1世の肖像、首元には金羊毛騎士団の鎖

FRANC·D·G·R·I·S·A· (神の恩寵によるフランツ、ローマ皇帝にして軍の統治者)

裏面：三位一体（父なる神、そこから生まれた御子であるキリスト、さらにそこから出た靈の3つは全て同じであり、唯一神であるという古くからキリスト教に伝わる考え方） レーゲンスブルクの都市景観
DVCATVS (ダカット金貨) RATISBONA (レーゲンスブルク)



フランツ1世 (Franz I)

在位：1745年9月13日 - 1765年8月18日

生没：1708年12月8日 - 1765年8月18日

(56歳没)

神聖ローマ帝国皇后マリア・テレジアの夫として知られる一方、帝国経済を再構築した「財政の皇帝」として再評価が進む人物。

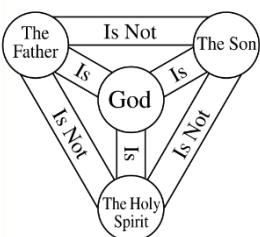
鉱山開発や産業投資を推し進め、莫大な財を国家循環へと組み込み、ハプスブルク家を再び欧州の中核へ押し上げた。

その経済的繁栄が可視化された存在こそ、本作のレーゲンスブルク都市景観ダカットである。表面に刻まれたフランツ1世の気品ある肖像は、宮廷文化の粋を示すロココ美術の精華である。

裏面に広がる都市景観は、商業都市レーゲンスブルクが経済的自立と発展を遂げた象徴だ。

政治と財政を夫婦で分担しながら帝国を立て直したという稀有な統治モデルが、この一枚に凝縮されている。

皇帝の肖像と都市の繁栄、その両輪が黄金に刻まれた本貨は、歴史の力学そのものを所有するに等しい存在であり、コインが単なる貴金属を超える「時代の証拠」となる瞬間を体現している。



三位一体は父・子・聖霊が本質的に一つの神であるという教義。

この思想はダカット金貨にも及び、皇帝肖像（権威）・都市景観（共同体）・神意の光（聖性）が一体となって刻まれた意匠は、宗教と政治と経済が結びついた時代精神を象徴している。

オークション落札実績（落札価格/日本円落札価格+手数料）

2023.7 日本@3,180,000円/3,529,800 (MS61)

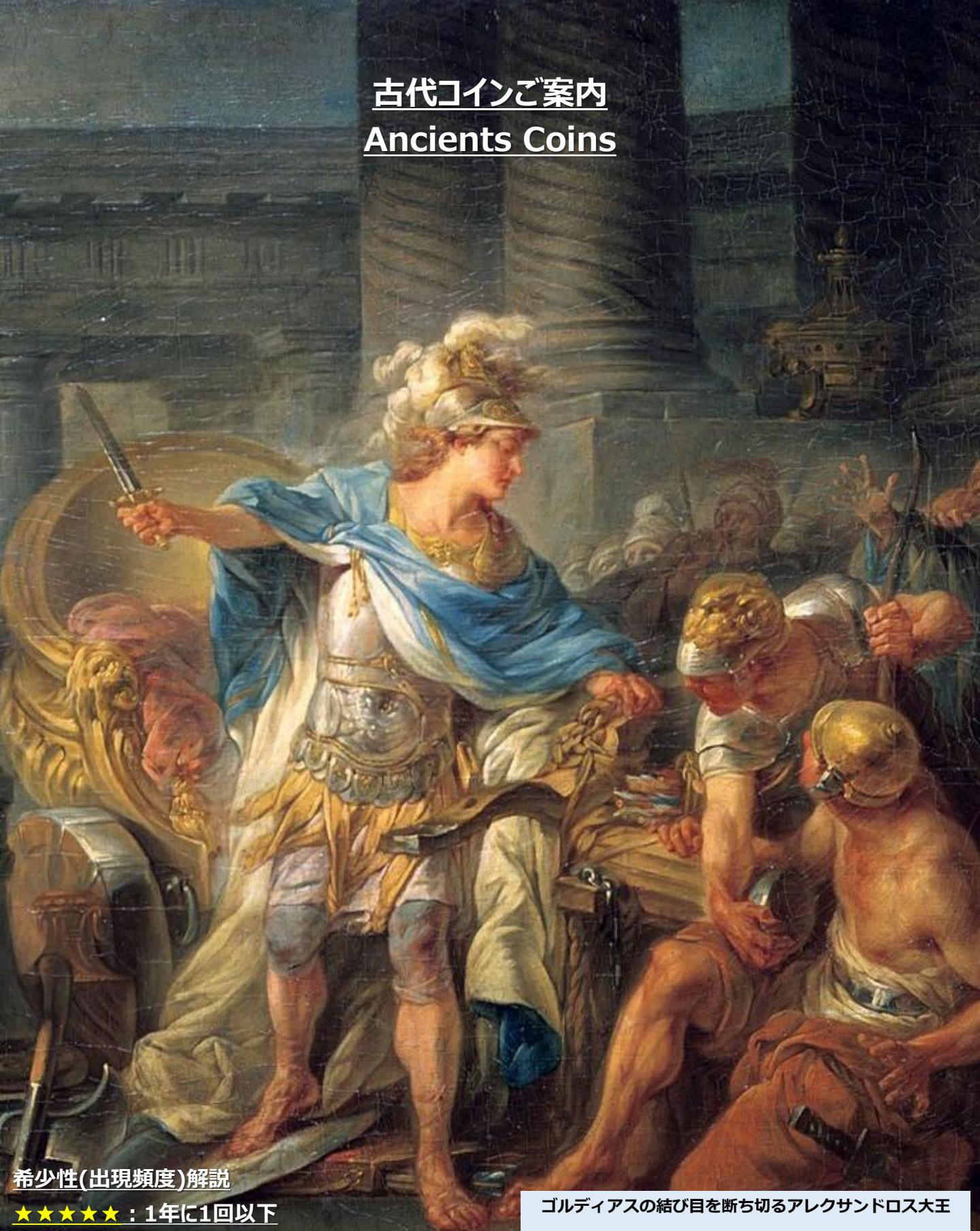
鑑定枚数表 *当該金貨は複数タイプが存在しており、こちらのFr2538bは現在鑑定枚数が2枚となっている*

鑑定会社	タイプ	50	53	55	58	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	TOTAL
PCGS	MS																0
PCGS トータル枚数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
NGC	MS						1	1									2
NGC トータル枚数		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
鑑定会社2社の合計		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2

UNIVERSAL COIN

古代コインご案内

Ancients Coins



希少性(出現頻度)解説

★★★★★ : 1年に1回以下

★★★★ : 1年に2-3回

★★★ : 1年に5-10回

★★ : 1年に10-20回

★ : 1年に20-50回

☆ : 1年に51回以上

ゴルディアスの結び目を断ち切るアレクサンドロス大王

「古代都市フリギアに置かれた巨大な岩にくくり付けられた大縄をほどいた者は救世主になる」という伝説を聞きつけたアレキサンダー大王は、何百年間もほどかれる事の無かった結び目を一瞬にして断ち切った。

そして伝説の通りフリギアを支配していたペルシャ軍を打ち負かし、マケドニア王に即位してからたった10年間で世界の霸権を握ったのであった。

戦術のカリスマ・アレキサンダーが側近【ヘタイロイ】に直接渡していた戦利品

古代マケドニア王国 336-323BC アレキサンダー大王 2スター・テル金貨

XF Strike: 5/5 Surface: 4/5

【発行枚数】不明 【サイズ】22.00mm/17.26g 【希少性】★★★★★

【ご案内価格】7,600,000円（税込）



アレキサンダー大王 (Alexander The Great)

在位：紀元前336年 - 紀元前323年

生没：紀元前356年7月20日 - 紀元前323年6月10日（32歳没）

最盛期にはギリシャからインドまでの世界を征服した古代マケドニア王国の若き王。

2スター・テル金貨は表題の通りヘタイロイに賃金として手渡されていたとされ、1スター・テル金貨との希少性の差は数十倍にもなる。

当該コインは現在のギリシャ北部にある中央マケドニア地域に存在した古代都市アンフィポリスで鋳造された1枚。

アンフィポリスはアレキサンダー大王の父フィリッポス2世によって占領され、経済的に豊かになったとされている。

マケドニア王国に向かうにはアンフィポリスを経由する必要があった為「王の道」とも言われていた。19世紀に入ってからは様々な遺跡や墓が発掘されてる。

2スター・テル金貨 (Distater)

アレキサンダー大王の側近として名を馳せていました将軍（ヘタイロイ）に直接授けられていた大型金貨。

常に流通している1スター・テル金貨とは希少性が桁違いに少ない為、市場出現の度に奪い合いとなる。



鑑定枚数表（現代コインの鑑定基準）

鑑定会社	グレード	VG(8-10)	F(12)	CH F(15)	VF(20-25)	CH VF(30-35)	XF(40)	CH XF(45)	AU(50-53)	CH AU(55-58)	MS(60-62)	CH MS(63-64)	GEM MS(65-70)	TOTAL
NGC	BASE				1	6	9	16	13	5	1	1		52
	★					1		2	2	3	2			10
	トータル枚数	0	0	0	1	7	9	18	15	8	3	1	0	62



表面：戦術の女神アテナ（アレキサンダー本人に似せて描かれたと推測）

裏面：勝利の女神ニケが翼を広げて立ち、月桂冠と左手に帆柱を持つ。ΑΛΕΞΑΝΔΡΟΥ（アレクサンドロスの貨幣）



（左）アテナとペガサス（1654年）

アテナは古来より戦術の女神として人々に愛されてきた。は戦術の女神ではあるが、敵を侵略する事ではなく防衛を得意としていた。古代世界においては存命の人物を貨幣に描く事はご法度であった為、崇拜の対象であった女神をスターーテル金貨に刻印していた。

（右）ルーブル美術館に貯蔵されている「サモトラケのニケ」として有名な勝利の女神が裏面に刻印されている。

彼女はスポーツブランド「NIKE」の語源にもなっている。

オークション落札実績（落札価格/日本円落札価格+手数料）

2023.1 アメリカ@\$55,200/9,450,000円 (Ch XF Strike: 5/5 Surface: 5/5)

LOT #32022 | [Jump to Lot](#) [GO](#)

SOLD ON JAN 9, 2023 FOR: \$55,200.00

Ancients: MACEDONIAN KINGDOM. Alexander III the Great (336-323 BC). AV distater (22mm, 17.16 gm 9h). NGC Choice XF 5/5 - 5/5....

You won this lot.
([Sign-In](#) to see your maximum bid)

Sold on Jan 9, 2023 for:
\$55,200.00
includes Buyer's Premium (BP) [\(i\)](#)

Bid Source: HA.com/Live bidder
Get one of these:

[View Recent Offers on Sold Items in this category](#)

Share this lot
[f](#) [X](#) [p](#) [m](#)

[Stop Tracking](#)

[Printable Auction Results](#)

UNIVERSAL COIN

UNIVERSAL-COIN



UNIVERSAL-COIN